



2019
7/17 WED 18 THU 19 FRI

ポートメッセなごや (名古屋国際展示場) Nagoya International Exhibition Hall
17日(水)・18日(木) 10:00~18:00 / 19日(金) 10:00~17:00

事前登録制 自動車技術会会員: 6/10(月)~6/17(日) ※当日は大変混雑が予想されますので事前登録をお勧めいたします。
<https://expo-nagoya.jsae.or.jp/> (当日登録もされる場合は登録受付にて登録ください)

*6月25日(火)更新

主催 公益社団法人自動車技術会
Society of Automotive Engineers of Japan, Inc.



その先のテクノロジーが見える

世界に向けて最新技術・製品を発信
自動車技術者のための国内最大の技術展

See

Listen

Experience

● 試乗会 会場: 公道 (受付: 第2展示館)

無料・会員のみ事前登録制

当日登録枠もご用意しております。

7/17 WED. 10:00~17:00 7/18 THU. 10:00~17:00 7/19 FRI. 10:00~15:00

参加者運転による一般道路での試乗体験企画です。試乗コースはポートメッセなごや付近の約6キロ、約20分を予定しています。各メーカーの説明員が助手席に同乗し、車両説明やコース案内をさせていただきます。今話題の最新車をご用意いたしました。公道を使用した試乗コースで最先端の技術を体感してください。



NISSAN LEAF e+



NISSAN DAYZ



LEXUS ES 300h



Honda CLARITY PHEV



Honda INSIGHT



Mazda Mazda 3



DAIHATSU TANTO CUSTOM

*DM (印刷物) 掲載車種と変更になりました。



SUBARU XV Advance



SUZUKI Jimny SIERRA



MITSUBISHI OUTLANDER PHEV



MITSUBISHI DELICA D:5

新たな自動車技術が支える地域創生

革新的社会インフラと融合した“くるま”進化を生み出す重要技術

主催者企画展示 会場: 第2展示館 特設会場

これまでくるまは、燃費改善、排出ガス削減、交通事故低減、

そして渋滞緩和などの主要課題への技術解を継続的に見出すことにより、モビリティ社会の発展に大きく貢献してきました。

加えて今後のくるまは、IoTやAIなどの革新的社会インフラ技術と融合して新しいモビリティサービスを積極的に創出することにより、地域の移動効率、エネルギー効率、ビジネス効率を圧倒的に高め、より高付加価値で快適な移動が可能となる新しい地域創出への貢献が期待されています。

この今後くるまが目指していく新しいモビリティサービス社会と地域創生の実現に不可欠な重要技術を多分野から集め、これまでの業界を超えた枠組みでの技術者交流と技術研鑽の場を提供します。

Business

ビジネス効率最大

つながる技術が生み出す新たな価値の紹介と、最新のコネクティッドカー関連技術を表示

Mobility

移動コスト最小

自動運転車のインフラ融合を実現するキー技術と、最新の自動運転関連技術を表示



Energy

エネルギーコスト最小

電動車のインフラ融合を実現するキー技術と、最新の電動車関連技術を表示

● 新車開発講演 会場: 交流センター3F 会議ホール

無料・事前登録制

最新車の開発秘話や開発に注いだ情熱や想いを、自動車メーカー開発者に語っていただけます。
【定員】約300名(事前登録・当日登録含む) 【聴講形式】スクール・シアター併用形式

7/18 THU. 11:00~12:30

新型ジムニーの開発



スズキ株式会社
四輪商品第2部
チーフエンジニア
米澤 宏之氏



コンパクトリアルオフローダーのDNAを脈々と受け継ぎ、半世紀の間に磨き上げられた基本構造と最新の技術を組み合わせて開発した「新型ジムニー」について、企画・デザイン・車両開発についてご紹介します。

7/18 THU. 15:00~16:00

スポーツLMW“NIKEN”の開発



ヤマハ発動機株式会社
SP開発部 LMW設計Gr
プロジェクトリーダー
鈴木 貴博氏



スポーツLMW“NIKEN”の開発の狙いと独自の技術についてご紹介します。

7/19 FRI. 14:00~15:00

新型DAYZの開発



日産自動車株式会社
Nissan第一製品開発本部
セグメントチーフ・ヴァークル エンジニア
齊藤 雄之氏



新型DAYZはプラットフォーム、パワートレイン(エンジン、トランスミッション)といった主要コンポーネント刷新により、基本性能を飛躍的に向上。さらに、登録車と同じ電子システムの採用により、高速道路同一車線運転支援技術「プロパイロット」を軽自動車に初搭載するなど、従来の軽自動車にはない魅力を実現しています。新型DAYZの新技术を開発責任者から紹介します。

● 中部支部企画講演 会場: 交流センター3F 会議ホール

無料・事前登録制

中部支部企画による講演会です。
【定員】約300名(事前登録・当日登録含む) 【聴講形式】スクール・シアター併用形式

7/17 WED. 13:45~15:15

移動総量を増やして豊かな人生をつくる ~移動の効率化の先にあるもの~



株式会社ローランド・ベルガー
パートナー
貝瀬 斉氏

昨今、CASEに代表される大転換期を迎える中、移動の効率化に向けた取り組みが進んでいます。しかし生活者視点に立つと、移動自体を楽しむ、移動した先で楽しむことで、人との繋がりに「豊かさ」へのニーズもあります。

本講演では、移動総量が多い豊かな社会の姿や、その実現に向けた中小含めた企業の貢献余地、事業機会について考察します。

7/17 WED. 16:15~17:45

自動運転を支える半導体技術と課題



株式会社デンソー
先端技術研究所 デバイス研究部
磯部 良彦氏

車の電子化は、排ガス規制対応のための電子制御エンジンで本格化し、事故予防のための車両制御、燃費向上のための電動化で半導体の需要が飛躍的に増加しました。現在、将来の自動運転に向けた技術開発が精力的に行われており、車載半導体の需要は今後も増加し、自動運転時代には、センサの性能向上と高速データ処理はもちろん、冗長機能、低消費電力化も求められるようになるでしょう。本講演では、電子化の歴史を振り返りつつ将来を考察します。

● 会場案内図



